

令和元年度 社会福祉法人ひまわり会
事業報告書

令和元年度「あさひヶ丘拠点」事業報告
及び決算報告について

令和元年度 社会福祉法人 ひまわり会 本部事業報告

令和 2年 3月31日 現在

法人の運営事業

障害者支援センター あさひヶ丘 事業種別：就労継続支援B型
職員・・・10名 利用者・・・定員30名 現員37名

就労継続支援A型事業所 やまびこ 事業種別：就労継続支援A型
職員・・・3名 利用者・・・定員20名 現員10名

理事会及び評議員会の開催

開催期日	内容
令和元年 6月 6日(木)理事会	平成30年度 社会福祉法人ひまわり会 事業報告等
令和元年 6月22日(土)評議員会	平成30年度 社会福祉法人ひまわり会 事業報告等
令和元年 6月22日(土)理事会	理事長選任
令和元年 9月13日(金)理事会	令和元年度 あさひヶ丘拠点補正予算(案)
令和 2年 1月11日(土)理事会	理事長選任
平成 2年 3月28日(土)理事会	令和 2年度 社会福祉法人ひまわり会 事業計画(案)等
平成 2年 3月28日(土)評議員会	理事選任

評議員選任・解任委員会の開催

開催期日	内容
開催無し	

第三者委員会

開催期日	内容
令和 2年 5月29日(金)第三者委員報告会	令和元年度の苦情解決状況報告(文書にて)

令和元年度 役員及び第三者委員対象研修等

期日	場所	内容	参加者
令和 元年 6月21日	県庁地下大会議室	令和元年度 社会福祉施設等指導監査説明会	堀川施設長
令和 元年 7月 2日	やつしろハーモニーホール	人権同和問題に関する事業主研修会	堀川施設長
令和 元年12月24日	KKRホテル熊本	令和元年度 成年後見制度利用促進研修等	堀川施設長
令和 2年 1月30日	熊本テルサ	再犯防止に係わる講習会	堀川施設長

令和元年度利用者支援関係事業報告

【年間行事関係】

月	事業名	期日	事業の内容及び備考
4	花見	3/29日(金)	利用者32名、保護者16名の参加。午前中に保護者会総会後、正午より実施。
5	誕生会(4、5月)	24日(金)	施設内で誕生会を実施。室内で風車製作およびツクシイバラ、おかどめ公園見学。
	すまいるフェスタ2019	25日(土)	人吉SPで開催。利用者30名、保護者8名の参加あり。
6	自立生活体験実習(調理実習)	13日(木)～	多目的支援棟にて実施。冷し中華、わかめご飯、デザートを作った。
7	宿泊訓練	4日(木)～	利用者2～3名ずつの参加。夕食作り、入浴、朝食作り、清掃を各自行ってもらった。
	誕生会(6、7月)	26日(金)	施設内で実施。誕生者の紹介後、室内ゲームを行い楽しんだ。
8	ひまわりフェスタ(夕涼み会)	24日(土)	午後より作業室にて実施。余興、抽選会等で利用者31名、保護者12名、役員4名の参加。
9	防災訓練	17日(火)	木工室からの火災を想定し消火、避難、通報の訓練を行った。
	誕生会(8、9月)	27日(金)	誕生者の紹介後、釜田醸造所での工場見学、SL見学を行い楽しんだ。
10	バーベキュー会	4日(金)	つくし会主催でBBQ会を企画。次年度より「夕涼み会」と合わせての実施。
	ナイスハートふれあいスポーツ	12日(土)	自動車総連主催で県南地区の施設のみ参加。隔年実施。
11	宿泊訓練	7日(木)～	利用者2～3名ずつの参加。夕食作り、入浴、朝食作り、清掃を各自行ってもらった。
	秋のバスハイク	12日(火)	玉名方面へ出掛け、「金魚の館」「いだてん大河ドラマ館」を見学。
	スポーツレクリエーション2019	23日(土)	ボーリング大会を実施。利用者27名、保護者3名、来賓11名、中学生10名の参加があった。
	誕生会(10、11月)	29日(金)	誕生者の紹介後、室内でクリスマス用リーフを作成しクリスマス会で展示した。
12	クリスマス会	日(金)	作業室にてカップケーキ作りを行い、会食は保護者も一緒に行った。各種余興で盛り上がった。
	もちつき大会	28日(木)	保護者の方の協力のもと、餅つき、門松作りを実施。利用者35名、保護者13名参加。
1	初詣(青井神社参拝)	6日(月)	国宝青井阿蘇神社へ参拝、同日、書初めも実施。
	誕生会(12、1月)	24日(金)	施設にて誕生会を実施。「スノードーム」製作を行った。

月	事業名	期日	事業の内容及び備考
2	自立生活体験実習（調理実習）	13日（木）～	多目的支援棟にて実施。食材の購入後、鍋焼きうどん、炊き込みごはん、大根サラダを作った。
3	総合防災訓練	11日（水）	喫煙所のピロティからの火災を想定し消火、避難、通報の訓練を行った。
	バスハイク 誕生会（2、3月）	20日（水）	誕生会のみ実施。水上村の桜を見学に出向く。バスハイクは中止とした。

【個別支援関係】

利用者およびご家族の意向を踏まえ、施設や家庭で達成可能な範囲での目標を設定し、必要に応じ計画の内容の見直しを行った。

時期	項目	支援の状況（事業報告）
2月上旬～3月中旬	アセスメント・課題の整理等	面談の実施により施設、家庭での様子をもとに利用者、家族の意向等を聴取し課題を整理した。
3月上旬～3月中旬	個別支援計画書作成	上記の課題をもとにケース会議を実施し、計画案を作成し利用者、保護者へ同意を得た。
4月上旬	個別支援計画書の説明・同意	利用者および家族へ計画書の内容について説明、同意を得た。
9月下旬	モニタリングの実施	必要に応じ、モニタリング（中間評価）および計画の見直しを行った。概ね6ヶ月後の9月に行った。
2月上旬	計画に対する評価	支援計画に対する全体の評価を行い、支援結果および今後の課題の整理を行った。

【利用者工賃関係】

自主生産事業および受託事業に従事している利用者には、活動に係わる事業収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支払い、利用者の自立した日常生活または社会生活を営むことを支援するため工賃UPに努めた。

（近年の月額平均工賃実績）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
あさひヶ丘	9,497	9,467	10,033
熊本県	14,490	15,100	—

厚労省が定める平均工賃額の計算方式による。

（単位：円）

【就労支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
お 茶 加 工 お 茶 販 売	販路の維持、拡大のため、年間を通して販売が出来るよう委託販売先（宿泊施設、売店等）の開拓を行い、売上の増加を目指す。受託作業（袋詰め加工等）についても積極的にPRを行い、受注に対応できる体制作りを行っておく。	袋詰め等の加工作業については、茶袋の在庫管理等を行い、資材コストを下げる工夫を行った。また、近年、生産農家の減少に伴い、受託件数が減少傾向にある。 お茶の販売については、定期的な注文、施設内での販売が中心で、安価な「得用茶」「くき茶」、「冷水茶」が売れ筋となった。	皆越 英世 豊岡美千子
木 工 芸	作業時前に木材の取り扱い等十分な説明を行い安全意識を高める。また、看板製作以外の木工班オリジナル商品等の開発を取り入れていくことにより作業意識の高揚を目指す。	工事用木製看板の受注があり就労全体の中でも売上げの大きなシェアを占めている。その他、看板特注枠等の受注の他、工事関連商品の注文があった。 オリジナル商品については、ベンチ等の製作依頼を受けての取り組みがあった。	皆越 英世 山崎 明紀
農 園 芸	主な作業は、椎茸生産、管理、出荷を行う。 気候、天候等で作業が左右されることがあるので、効率のいい作業ができるよう人員配置等、考慮する。生産に関しては、関係機関、または保護者に情報を提供してもらうようにする。 圃場の管理についても定期的に行う。	原木椎茸（生しいたけ）の生産については、収穫の時期を見て行ったが、収穫のタイミングの機会を逃すことが多く、もう少し良質なものを収穫できたと思われた。収量は昨年より上回り、生しいたけ、乾燥椎茸での販売に繋がった。また、乾燥の技術をうまく行うことでもう少し良質な乾燥椎茸を作ることができたと思われる。 その他、次年度に向け「にんにく」「玉ねぎ」「じゃがいも」等の野菜も栽培を行ってきた。（6月前後に収穫予定）	岩崎 恭治 犬童 裕一 豊岡美千子
販 売 活 動	地域性、施設のカラーを出せる商品の選別、開発を行う。販路は地元人吉・球磨地域では直販、及び委託販売先の開拓等の営業活動を行う。	生しいたけの収穫時期に相良村役場で販売を数回行った。 11月にペートル会のイベントで出店。 自主生産品が少なく施設のPRに欠けていたため、木工品や農産物の生産を少しずつでも増やしていけるようにしたい。	宮原 麻衣

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
ストックキング	利用者の適性を考慮し作業の配置換え等を行い、必要に応じて支援員が介入し、効率を上げるための雰囲気作り、作業手順の再確認等の技術支援を行い、作業品質の向上を目指す。	年間を通じ受託量が安定せず、作業がない時期もあった。 一部の作業については、8月～10月までの短期間の作業であった。 「タイトたたみ」作業については、利用者も2～3名に限定され従事してもらった。	宮原 麻衣 豊岡美千子
ダンボール	作業工程ごとに役割を決め、正確な作業および効率の良い方法を検討し取り組んでいく。	箱折、線引き、のり付け、クッション材の袋入れ作業の各工程ごとに役割を決め取り組んでももらった。年間を通じ受託量は安定しており大きく作業調整は必要ではなかった。	岩崎 恭治 岡 修二
ス テ ン	作業環境を整え、特に製品の運搬には十分な安全配慮が必要。利用者の作業意識を高め効率のいい方法を伝えていく。	利用者にとっては、意欲的に取り組める作業の一つとなった。反面、受託量が安定せず、効率的に作業に取り組めなかった点は反省される。また、他の作業との作業量の調整がうまく出来ないことがあった。	岩崎 恭治 岡 修二
清 掃 活 動	清掃マニュアルの徹底することにより、清掃方法を統一し、限られた時間内での効率のよい清掃活動を行うようにする。	村からの委託で「柳瀬改善センター」および「特養老りゅうきんか」の清掃活動（週に3日）および「寿豊苑」での除草作業（適宜）を中心に行ってきた。 ※12月～3月期、「特養老りゅうきんか」の清掃は感染症防止のため中止。	宮原 麻衣
ミュージック トレーニング	錦寿豊苑へ出向き、老人の方と音楽、踊り等の余暇時間を過ごすことでお互いの施設の相乗効果をもたらす。	週1回訪問し、唄や製作物、ぬり絵等の活動を行った。 ※12月～3月期は感染症防止のため活動を取りやめた。	宮原 麻衣
職 場 実 習	利用者の希望や家族の希望によりメンバーを選出、事業所との連絡を密に行い、受け入れ側への理解も求めていく。	職場実習としての取り組みは行えなかった。 施設外就労としての位置づけで現在も取り組みが継続して行えている。 今後も施設外での実習先の開拓および継続した取り組みを行えるようにしたい。	皆越 英世 各 支 援 員

【各委員会関係】

項 目	事 業 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
広 報 委 員 会	広報あさひヶ丘年2回発行を予定、編集作業に利用者の参加も検討しながら、時季に合った内容の広報誌を発行していく。各種情報の提供（掲示）を行う。	年度内4月、9月の2回の広報誌の発行。毎月の予定表の発行。自立生活体験実習等施設での様子を家庭へ報告を行った。	岩崎 恭治 宮原 麻衣
研 修 委 員 会	外部研修会への積極的な参加を継続し、参加後の報告について資料をもとに説明会を実施。また、研修内容、情報の共有のため自主研修会を実施する。	今年度は、保護者からのグループホームの要望があり、合同の研修会に外部講師を招いて行った。年明けからの新型コロナウイルスの影響で外部研修も中止になり、事業所も対応で追われ、研修会が開催できなかった。 以下のテーマで施設内研修を中心に実施。4月～12月期 ①「障害保健福祉施策の動向」について②「障がい者虐待防止法の理解と対応」③「ネガティブ思考をポジティブ思考に」について④GH勉強会（保護者参加）⑤「コミュニケーションスタイル」⑥交通安全研修（友愛苑開催参加）	堀川 航大
体 育 委 員 会	毎朝のラジオ体操を継続、筋力の維持・増進を図る。スポーツ活動ではレクリエーション的な要素も考慮し、全員参加型の活動内容を検討していく。	毎朝のラジオ体操は、年間を通じ室内で実施。 スポーツ活動では、屋外でのグラウンドゴルフ、屋内での活動は、ペタンク、ミニバレー等各自、好きな活動をみんなが参加できるように取り組んだが、中には活動に参加をされない利用者の方がおられた。	岩崎 恭治
環 境 美 化 委 員 会	定期的に花壇の管理を行い、季節に応じた花を花壇、プランターに植え、来客者等からみても魅力のある雰囲気作りを行っていく。 安全で快適な環境作りのため、毎日の掃除について利用者の配置を再検討・日々の確認を行い、職員の担当区域についても責任を持って受け持つようにしていく。	花壇、プランターに花を絶やさないように、時季に応じた花を植栽。利用者も定植、管理等を行ってもらった。 掃除については、3ヶ月に一回、利用者、および職員の配置を検討し、担当場所を変更することとした。また、利用者の配置分担表に表示するようにして役割分担を行い、取り組んだ。 施設周辺の除草および整備についても随時行ってきた。	犬童 裕一 豊岡美千子 山崎 明紀

令和元年度 研修委員会事業報告

研修委員会担当者 堀川 下石

- 事業の反省・・・
- ①今年度は、保護者さんに参加してもらいグループホームの研修会を行った。
 - ②法令関係の変更については関係する項目を随時資料として配布してきた。
 - ③外部講師を招いての施設内研修や他事業所での施設内研修に参加でき、職員同士の交流もできた。
 - ④年明けから新型コロナウイルスの対応で研修会が開催できなかった。

事業の総括・・・今年度は、保護者からのグループホームの要望があり、合同の研修会を外部講師を招いて行った。年明けからの新型コロナウイルスの影響で外部研修も中止になり、事業所も対応で追われ、研修会が開催できなかった。

令和元年度 研修委員会施設内研修実施内容

月	テーマ	場 所	備 考
4月8日	障害保健福祉施策の動向	あさひヶ丘 会議室	3月の施設協会の研修会での資料を使い今後の福祉施策の方向性について確認を行った。
4月9日	障がい者虐待防止法の理解と対応	やまびこ 事務室	やまびこの新人職員を対象に、虐待防止の研修を行った。
7月4日	ネガティブ思考をポジティブ思考に	あさひヶ丘 会議室	ネガティブ思考をポジティブ思考に代え、自分自身の思考の変化だけでなく、利用者の短所を見方を変え長所に考え、支援に取り組む姿勢を学ぶ。宿題有
7月12日	GH勉強会	あさひヶ丘 食堂	保護者から要望の強いグループホームについて外部講師を招き、制度の理解や疑問等を職員・保護者合同の勉強会を開催し理解を深める。
10月29日	コミュニケーションスタイル	あさひヶ丘会議室	職員同士のコミュニケーションの円滑を図る為、それぞれがどのタイプのコミュニケーションスタイルであるかを参考までに、確認を行った。
12月11日	交通安全研修	友愛苑	友愛苑の施設長のご好意でJAFから講師呼んでの交通安全研修に参加。

【生活支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
定 例 生 活 支 援	家庭生活、社会生活に必要な技能を身に付けるため、月に1回時季や必要に応じたテーマを設定する。	生活支援は適宜実施。定期的に行うことができなかった。 主に、施設生活において必要なこと、マナー等についての内容を中心に、必要に応じ、家庭での生活に関することについても支援を行った。	豊岡美千子 各支援員
保 健 ・ 衛 生 支 援 (健 康 管 理)	手洗い、うがい、消毒、歯磨きの励行。運動の奨励。	手洗い、うがい、消毒、歯磨きの励行については、年間を通じ全体に支援を行ってきた。昼食後の運動についても、取り組まれる方は継続して行っている。また、疾病予防については清潔感、気候に合った服装、栄養と休養について重点的に支援を行ってきた。 特に3月以降、コロナウイルス感染拡大防止のために、手洗い、消毒、マスク着用を強化し対応した。	
外 来 検 診	定期健康診断、法定健康診断、インフルエンザ予防接種、歯科検診の実施。	毎月の定例健康診断、法定健康診断（6月）、インフルエンザの予防接種（11月）を実施した。歯科検診については実施していない。	豊岡美千子
自 立 生 活 体 験 実 習	買物から調理、後片付け、清掃等、日常生活全般に関することについて支援を行う。 また、各家庭に内容を報告、家庭内でも実践してもらうように働きかける。	今年度より多目的支援棟を利用し実習を行った。1回につき3～4名程度での実施。7月、2月の年2回実施した。 家庭には『自立生活体験実習の様子』を配付し実習時の様子が伝わるようにした。	豊岡美千子 宮原 麻衣
宿 泊 訓 練	将来GH利用希望者を中心に宿泊を伴う生活訓練を行うことで自立生活に向けた体験を行うことが目的。炊事、洗濯、入浴、清掃等を行いながら共同生活の大切さを学んでもらう。	昨年度は8月、10～11月の2回実施。2回ともに利用者14名の参加があった。 木～金に一泊2日での予定で行ったが、今後に向け、参加者の意見や反省事項をもとに来年度も実施予定。	皆越 英世 各支援員

【余暇活動支援】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
ク ラ ブ 活 動	趣味・特技を活かし、楽しい時間を過してもらおう。利用者の希望を可能な限り考慮して、クラブ活動の内容を決定する。	主にカラオケ、絵画・手芸、DVD鑑賞等のクラブに別れて実施。それぞれが年間を通して楽しんでた様子。「カラオケ」は作業室、「絵画・手芸」は、調理室、「DVD鑑賞」は、作業棟にて取り組みを行った。	支援員全員
ス ポ ー ツ 活 動	適度な運動の実施。軽スポーツ（ペタンク、グラウンドゴルフ）を取り入れ、健康、体力維持につなげる。利用者が参加し楽しめるような活動を計画、検討する。	月1回の実施。スポーツ活動では、屋外でのグラウンドゴルフ、屋内での活動は、ペタンク、ミニバレー等各自、好きな活動をみんなが参加できるように取り組んだ。	岩崎 恭治
音 楽 活 動	いろんなジャンルの歌を朝から歌い、明るく活気のある雰囲気作りを行う。	毎週火曜日には音楽のボランティア（山中先生）を招き、合唱その他の指導を行ってもらった。季節の唄や流行歌など利用者の意見を取り入れながら唱の楽しさを味わった。	岩崎 恭治

令和元年度あさひヶ丘就労支援事業収支一覧表

事業	科目		平成30年度	令和元年度	比較増減	備考
自主	お茶加工	収入	661,336	573,590	△ 87,746	お茶袋詰め加工
		支出	508,160	235,664	△ 272,496	
		収支	153,176	337,926	184,750	
	お茶販売	収入	439,671	363,256	△ 76,415	お茶各種販売
		支出	212,400	243,133	30,733	
		収支	227,271	120,123	△ 107,148	
	農園芸	収入	244,821	445,565	200,744	原木椎茸 にんにく
		支出	141,668	247,320	105,652	
		収支	103,153	198,245	95,092	
	木工芸	収入	1,628,433	1,682,571	54,138	工事用看板 プランターケース 標柱 他
		支出	721,422	901,988	180,566	
		収支	907,011	780,583	△ 126,428	
	販 売	収入	183,530		△ 183,530	野菜、果物 各種販売
		支出	141,132		△ 141,132	
		収支	42,398	0	△ 42,398	
自主計		収入	3,157,791	3,064,982	△ 92,809	
		支出	1,724,782	1,628,105	△ 96,677	
		収支	1,433,009	1,436,877	3,868	
受託	ストックンク	収入	594,782	394,264	△ 200,518	福助 山崎
		支出	3,296	0	△ 3,296	
		収支	591,486	394,264	△ 197,222	
	ダンボール	収入	475,020	554,400	79,380	高橋紙器店
		支出	2,676	1,557	△ 1,119	
		収支	472,344	552,843	80,499	
	寿MT	収入	86,000	90,500	4,500	錦寿豊苑 ミュージックトレーニング
		支出	0	0	0	
		収支	86,000	90,500	4,500	
	清掃	収入	965,774	634,861	△ 330,913	柳瀬改善センター 錦寿豊苑 りゅうきんか
		支出	400	0	△ 400	
		収支	965,374	634,861	△ 330,513	
	内職	収入	510,740	579,332	68,592	JTS ミシマサイコ
		支出	2,102	14,211	12,109	
		収支	508,638	565,121	56,483	
受託計		収入	2,632,316	2,253,357	△ 378,959	
		支出	8,474	15,768	7,294	
		収支	2,623,842	2,237,589	△ 386,253	
利用者工賃		支出	3,975,000	4,281,800	306,800	
工賃変動積立		支出	0	360,000	360,000	
年度合計		収入	5,790,107	5,318,339	△ 471,768	
		支出	5,708,256	6,285,673	577,417	
		収支	81,851	△ 967,334	△ 1,049,185	

令和元年度「やまびこ拠点」事業報告
及び決算報告について

令和元年度 やまびこ 就労支援関係事業報告

【年間行事関係】

月	事業名	期日	事業の内容及び備考
10	防災訓練	26日(金)	食堂を火元とした避難訓練を行った。
7	健康診断	17日(水)	午後より、利用者健康診断(総合検診センター「コスモ」)を行う。
3	防災訓練	11日(水)	消防署より来てもらい避難状況の講評をして頂いた。その後、あさひヶ丘と合同で消火訓練を行った。

【個別支援関係】

利用者およびご家族の意向を踏まえ、施設や家庭で主に就労支援に関する目標を設定し、必要に応じ計画の内容の見直しを行った。

時期	項目	支援の状況(事業報告)
2月中旬～3月中旬	アセスメント・課題の整理等	面談の実施により施設、家庭での様子をもとに利用者、家族の意向等を聴取し課題を整理した。
3月中旬～3月下旬	個別支援計画書作成	上記の課題をもとにケース会議を実施し、計画案を作成し利用者、保護者へ同意を得た。
4月上旬	個別支援計画書の説明・同意	利用者および家族へ計画書の内容について説明、同意を得た。
10月上旬	モニタリングの実施	必要に応じ、モニタリング(中間評価)および計画の見直しを行った。概ね6ヶ月後の10月に行った。
2月上旬	計画に対する評価	支援計画に対する全体の評価を行い、支援結果および今後の課題の整理を行った。

【利用者工賃関係】

熊本県の最低賃金(現在は790円)を時給計算で支払い、1日平均4時間の労働を行った。

*10月に毎年地域の最低賃金が上がるので受託先の事業所との作業工賃の交渉が課題。

【就労支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
菌 床 事 業	菌床椎茸の事業を9月より再開 市場の他、旅館や食事処に積極的に営業し、以前より少しでも良い価格で卸せるようにしていく。	菌床椎茸栽培は、我々が初めての取り組みだった為、温度管理や浸水等の時期がきちんと出来ておらず、少々発生の遅れがみられた。しかし、生・乾燥椎茸共に、少人数の作業で少しずつ売上が伸びる事が出来ている。	前 田 下 石 澤 田
販 売 活 動	イベント等に参加し、生・乾燥椎茸の販売をし、売上に繋げ、尚且つ、やまびこ椎茸の宣伝広告につなげ顧客と獲得していく。	椎茸栽培前はイベント参加にて、猪肉を焼き販売を行った。珍しいことも有り好評で完売した。栽培後は乾燥・生椎茸を使ったアレンジ料理を販売、好評だった。経費をあまりかけず在庫の乾燥椎茸を使用し、売上が上がる事が出来た。	前 田 下 石
農 園 芸	エゴマの栽培を行う。天候等で作業が左右されることがあるので、効率のいい作業ができるよう人員配置等、考慮する。	栽培に関しては、熊本県からの「里もんプロジェクト」の補助金を使い行った。栽培時は、協力農家より栽培方法を教えていただきながら取り組んだ。夏場の作業であるが、利用者への体力的な負担も少なく栽培することが出来た。不作ではあったが、思いの外売り上げあった。	前 田 下 石 澤 田
施 設 外 就 労	企業や一般の方から農作業等を受託し、利用者の能力向上を図るとともに、就労へつながるよう企業等の開拓を行う。	あさぎりフレッシュフーズ、あさぎり有機センター、緑茶園等の企業その他、一般の農家さんからの作業委託があり、次年度へもつながる作業が出来た。しかし、九州男ファームが倒産したため、作業代金を回収する事が出来なかった。	前 田 澤 田

【各委員会関係】

項 目	事 業 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
研 修 委 員 会	外部研修会への積極的な参加を継続し、参加後の報告について資料をもとに説明会を実施。また、研修内容、情報の共有	外部研修会の参加後、職員会議を必ず行い、前日の研修会についての議論をするようにした。	下 石
環 境 美 化 委 員 会	花壇の管理を行う。利用者や来訪者の心を和ませ、明るい施設の雰囲気作りを目標とする。	夏場は夏野菜を花壇で栽培したが、他の季節は、ほとんど手つかずのままだった。	堀 川

【生活支援関係】

項 目	支 援 の 基 本 方 針	支 援 の 状 況 (事 業 報 告)	担 当
保健・衛生支援 (健康管理)	手洗い、うがい、消毒、歯磨きの励行。運動の奨励。	外作業が多かったため、手洗い・うがい等の励行については、年間を通じ全体に支援を行い、衛生的に課題がある利用者には個別に支援を行ってきた。新型コロナウイルスの関係で年明けから手指消毒徹底、送迎車等の消毒を毎回行っている。	前 田 各支援員
外 来 検 診	定期健康診断、法定健康診断、インフルエンザ予防接種。	毎月の定例健康診断、法定健康診断（6月）、インフルエンザの予防接種（11月）を実施した。	澤 田

令和元年度やまびこ就労支援事業月別収支一覧表

事業		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
その他	収入	471,843	907,740	487,847	346,620	533,967	326,720	375,130	291,055	143,435	186,705	149,650	763,948	4,984,660
	支出	648	324	864	14,410	12,850	8,160	161,073	0	1,822	1,390	330	583	202,454
	収支	471,195	907,416	486,983	332,210	521,117	318,560	214,057	291,055	141,613	185,315	149,320	763,365	4,782,206
菌床椎茸	収入	53,586	11,822	13,674	15,586	7,339	12,545	206,225	570,655	353,835	464,621	626,097	388,998	2,724,983
	支出	108	0	0	50	50	579,686	1,207,474	1,270,346	204,398	10,385	81,473	57,647	3,411,617
	収支	53,478	11,822	13,674	15,536	7,289	-567,141	-1,001,249	-699,691	149,437	454,236	544,624	331,351	-686,634
賃金	支出	793,434	803,529	898,017	699,516	707,136	714,756	717,423	747,340	804,089	695,200	690,855	624,100	8,895,395
徴収不能額	収入												-176,190	-176,190
全体の収入		525,429	919,562	501,521	362,206	541,306	339,265	581,355	861,710	497,270	651,326	775,747	971,956	7,528,653
全体の支出		794,190	803,853	898,881	713,976	720,036	1,302,602	2,085,970	2,017,686	1,010,309	706,975	772,658	682,330	12,509,466
全体の収支		-268,761	115,709	-397,360	-351,770	-178,730	-963,337	-1,504,615	-1,155,976	-513,039	-55,649	3,089	289,626	-4,980,813
累計		-268,761	-153,052	-550,412	-902,182	-1,080,912	-2,044,249	-3,548,864	-4,704,840	-5,217,879	-5,273,528	-5,270,439	-4,980,813	

第3号議案

令和元年度「社会福祉法人ひまわり会全体」
決算報告について

資金収支内訳表

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		あさひヶ丘拠点区分					やまびこ拠点区分			合計
		ひまわり会本部	障害者支援センター あさひヶ丘		小計	就労継続支援A型事業所 やまびこ		小計		
			あさひヶ丘施設	あさひヶ丘就労合計		やまびこ施設	やまびこ就労合計			
事業活動による収支	収入									
	就労支援事業収入	0	0	5,296,765	5,296,765	5,296,765	0	7,264,445	7,264,445	12,561,210
	障害福祉サービス等事業収入	0	58,740,810	0	58,740,810	58,740,810	19,623,191	431,788	20,054,979	78,795,789
	経常経費寄附金収入	0	220,000	0	220,000	220,000	0	0	0	220,000
	受取利息配当金収入	6	3,050	48	3,098	3,104	1,087	2	1,089	4,193
	その他の収入	0	994,727	10,668	1,005,395	1,005,395	473,974	0	473,974	1,479,369
	事業活動収入計(1)	6	59,958,587	5,307,481	65,266,068	65,266,074	20,098,252	7,696,235	27,794,487	93,060,561
	支出									
	人件費支出	126,000	42,944,896	0	42,944,896	43,070,896	12,767,103	0	12,767,103	55,837,999
	事業費支出	0	10,581,318	0	10,581,318	10,581,318	3,026,839	0	3,026,839	13,608,157
	事務費支出	0	3,322,787	0	3,322,787	3,322,787	938,159	0	938,159	4,260,946
	就労支援事業支出	0	0	5,914,815	5,914,815	5,914,815	0	12,500,070	12,500,070	18,414,885
	支払利息支出	0	0	0	0	0	322,384	0	322,384	322,384
その他の支出	0	988,735	0	988,735	988,735	57	788	845	989,580	
徴収不能額	0	0	0	0	0	0	176,190	176,190	176,190	
事業活動支出計(2)	126,000	57,837,736	5,914,815	63,752,551	63,878,551	17,054,542	12,677,048	29,731,590	93,610,141	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△125,994	2,120,851	△607,334	1,513,517	1,387,523	3,043,710	△4,980,813	△1,937,103	△549,580	
施設整備等による収支	収入									
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出									
	設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0	2,211,323	0	2,211,323	2,211,323
固定資産取得支出	0	3,217,520	0	3,217,520	3,217,520	162,000	0	162,000	3,379,520	
施設整備等支出計(5)	0	3,217,520	0	3,217,520	3,217,520	2,373,323	0	2,373,323	5,590,843	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	△3,217,520	0	△3,217,520	△3,217,520	△2,373,323	0	△2,373,323	△5,590,843	
その他の活動による収支	収入									
	積立資産取崩収入	0	2,600,000	0	2,600,000	2,600,000	7,824,384	0	7,824,384	10,424,384
	その他の活動収入計(7)	0	2,600,000	0	2,600,000	2,600,000	7,824,384	0	7,824,384	10,424,384
	支出									
積立資産支出	0	425,700	360,000	785,700	785,700	167,270	0	167,270	952,970	
その他の活動支出計(8)	0	425,700	360,000	785,700	785,700	167,270	0	167,270	952,970	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	2,174,300	△360,000	1,814,300	1,814,300	7,657,114	0	7,657,114	9,471,414	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△125,994	1,077,631	△967,334	110,297	△15,697	8,327,501	△4,980,813	3,346,688	3,330,991	
前期末支払資金残高(11)	831,136	47,212,109	1,780,067	48,992,176	49,823,312	70,468,615	△70,175,445	293,170	50,116,482	
当期末支払資金残高(10)+(11)	705,142	48,289,740	812,733	49,102,473	49,807,615	78,796,116	△75,156,258	3,639,858	53,447,473	

事業活動内訳表

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		あさひヶ丘拠点区分				やまびこ拠点区分			合計		
		ひまわり会本部	障害者支援センター あさひヶ丘		小計	就労継続支援A型事業所 やまびこ		小計			
			あさひヶ丘施設	あさひヶ丘就労合計		やまびこ施設	やまびこ就労合計				
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益		5,296,765	5,296,765	5,296,765		7,264,445	7,264,445	12,561,210	
	益	障害福祉サービス等事業収益	58,740,810		58,740,810	58,740,810	19,623,191	431,788	20,054,979	78,795,789	
		経常経費寄附金収益	220,000		220,000	220,000				220,000	
		サービス活動収益計(1)	58,960,810	5,296,765	64,257,575	64,257,575	19,623,191	7,696,233	27,319,424	91,576,999	
	費	人件費	126,000	45,337,596	45,337,596	45,463,596	11,636,291		11,636,291	57,099,887	
		事業費		10,581,318	10,581,318	10,581,318	3,026,839		3,026,839	13,608,157	
		事務費		3,322,787	3,322,787	3,322,787	938,159		938,159	4,260,946	
		就労支援事業費用			5,992,407	5,992,407		11,521,687	11,521,687	17,514,094	
	用	減価償却費	440,742	5,054,164	5,054,164	5,494,906	1,139,535		1,139,535	6,634,441	
		国庫補助金等特別積立金取崩額		△1,775,166	△1,775,166	△1,775,166	△351,000		△351,000	△2,126,166	
	徴収不能額						176,190	176,190	176,190		
	サービス活動費用計(2)	566,742	62,520,699	5,992,407	68,513,106	69,079,848	16,389,824	11,697,877	28,087,701	97,167,549	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△566,742	△3,559,889	△695,642	△4,255,531	△4,822,273	3,233,367	△4,001,644	△768,277	△5,590,550	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	6	3,050	48	3,098	3,104	1,087	2	1,089	4,193
		その他のサービス活動外収益		994,727	10,668	1,005,395	1,005,395	473,974		473,974	1,479,369
		サービス活動外収益計(4)	6	997,777	10,716	1,008,493	1,008,499	475,061	2	475,063	1,483,562
	費	支払利息						322,384		322,384	322,384
		その他のサービス活動外費用		988,735		988,735	988,735	57	788	845	989,580
		サービス活動外費用計(5)		988,735		988,735	988,735	322,441	788	323,229	1,311,964
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6	9,042	10,716	19,758	19,764	152,620	△786	151,834	171,598	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△566,736	△3,550,847	△684,926	△4,235,773	△4,802,509	3,385,987	△4,002,430	△616,443	△5,418,952	
特別増減の部	収	特別収益計(8)									
	費	固定資産売却損・処分損		2		2				2	
		特別費用計(9)		2		2				2	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		△2		△2	△2				△2	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△566,736	△3,550,849	△684,926	△4,235,775	△4,802,511	3,385,987	△4,002,430	△616,443	△5,418,954	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	8,617,590	31,124,402	2,211,333	33,335,735	41,953,325	73,940,250	△72,167,643	1,772,607	43,725,932
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	8,050,854	27,573,553	1,526,407	29,099,960	37,150,814	77,326,237	△76,170,073	1,156,164	38,306,978
		基本金取崩額(14)									
		その他の積立金取崩額(15)		2,600,000		2,600,000	2,600,000	6,002,302		6,002,302	8,602,302
		その他の積立金積立額(16)			360,000	360,000	360,000				360,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	8,050,854	30,173,553	1,166,407	31,339,960	39,390,814	83,328,539	△76,170,073	7,158,466	46,549,280	